

## □ 要請番号 (JL13918A08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
サモア	G215 学芸員		個別	交替 2代目	2年	・ 2018/3 ・ 2018/4 ・ 2019/1



### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名 (日本語)

教育スポーツ文化省

#### 2) 配属機関名 (日本語)

サモア国立博物館

#### 3) 任地 (ウポル島マリファ) JICA事務所の所在地 (アピア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.5 時間)

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

サモア国立博物館は教育文化スポーツ省の文化部の付属施設として1999年に開設された。年間約3000名の来客がある。所蔵・展示品は約450点で、サモアの近代史・文化・環境に関連する収集品、歴史的資料や視聴覚資料などがある。博物館自体も歴史的建造物の1つであり、木造2階建ての古い校舎を利用している。JICAボランティアは初代が活動中だが、オーストラリアやニュージーランドからも短期のボランティアを受け入れている。年間予算は約500万円。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

サモアの文化財保護に重要な役割を持つ博物館だがスペースは限られており、展示物の整理や展示の工夫が必要とされている。また、一般市民や観光客だけでなく、学生の校外学習での訪問があるが、案内担当者による解説手法やワークショップも改善の余地がある。活動中のボランティアは、データベースの構築や収集品の整理など、展示・保管環境の改善等に取り組み成果を上げている。引き続き、これらの様々な博物館運営の改善について、ボランティアの活動が期待されており、本要請となった。

#### 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 博物館内の案内や展示方法の改善について助言する。
2. 収集展示品の保管方法の改善について助言する。
3. 博物館が所蔵している文化財等の調査・研究について助言する。
4. 博物館が所蔵する文化財や資料等のデータベースを作成する。
5. 博物館で行うイベントやワークショップなどの企画や運営を行う。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務机、パソコン、スキャナー、コピー機

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

シニア・ミュージアムオフィサー1名(女性:30歳代、経験年数5年)  
ミュージアム・オフィサー2名(女性:20歳代、経験年数1年)

対象者:一般市民、観光客、学生

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

サモア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

**【資格条件等】**

[免許]：(学芸員)

[学歴]：( ) 備考：

[性別]：( ) 備考：

[経験]：( ) 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

**【地域概況】**

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

**【特記事項】**